

近畿高等学校体育連盟種目別体育大会経理内規

総 則

(主 旨)

第1条 この規定は、近畿高等学校種目別体育大会（以下近畿大会という。）経理の組織及び執行 手続きに
関して必要な細則を定めるものとする。

(経理組織)

第2条 近畿大会の経理は、近畿高等学校体育連盟（以下近畿高体連という。）、各府県高等学校 体育連盟
（以下各府県高体連という。）の別に従って設ける会計単位並びに近畿大会競技種目ごとに設ける経理単位に
区分して行うものとする。

(経理単位)

第3条 第2条の経理単位は、各種目ごとに区別し、各専門部が経理するものとする。

予 算

(予算の作成)

各府県高体連の長は、近畿高体連の指示する様式に基づき、その開催府県にかかわる競技種目の予算案（様
式1、2号）を作成し、近畿高体連に提出しなければならない。

2 前項の収入及び支出の科目区分は、別紙様式2号とする。

経 理

経理は、発生した事実に基づき、整然かつ明瞭に整理して記録しなければならない。

(経理科目)

各経理単位においては、収入科目、支出科目を設け経理の整理を行うものとする。

(決 算)

専門委員長は、大会終了時において、決算整理をし、別紙様式3号、4号、による決算書及び、別紙様式5
号による報告書を作成し、大会終了後3週間以内に各府県高体連事務局に提出する。各府県高体連事務局は、
それらを一括して近畿高体連事務局に提出する。

近畿高体連が主催する大会における経費の支出範囲は、下記金額を基準とする。
 (各専門部の大会予算額)

科 目		
諸 謝 金	医師謝礼	1日 10,000円
	看護師謝礼	1日 3,000円
	役員謝礼	1日 1,000円
旅 費	管内役員	所属学校において出張扱いとならないものについて、 交通費の支給を認める。 旅費支給明細（氏名・行先・用務・日時・交通 利用区間等）の記載された受領者個人の領収証 を要する。
	管外役員	所属学校において出張扱いとならないものについて、 宿泊費、交通費の支給を認める。（必要最小限におさ める。領収証は管内役員に同じ）
食 糧 費		1日 700円
賃 金		1日 1,500円

平成 年度近畿高等学校種目別体育大会
計 画 書

種目名 ()

1 大会名 正式の大会名を記入する。

2 期 日 _____

3 会 場 _____

4 参加人数

参加生徒数		引率教員数		競技役員数		補助役員数		参加校	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
計		計		計		計		計	

平成 年度近畿高等学校種目別体育大会
収 支 予 算 明 細 書

専 門 部 名
専 門 部 長 名
専 門 委 員 長 名

印

収入の部

科 目	金 額	積 算 内 訳
府県補助金		
近畿高体連補助金		
参加料		
その他		
計		

支出の部

科 目	金 額	積 算 内 訳
諸謝金		医師・看護師・役員（審判員を含む）の謝礼
旅費		役員等の旅費（日当・宿泊費を含む）
報償費		レプリカ・参加賞・メダル等の作成費
消耗品費		事務用品・薬品類・看板・競技用消耗品購入費
賃金		会場整備作業員に対する賃金（生徒は除く）
印刷製本費		プログラム・大会要項等の作成費
会場費		器機運搬料
通信費		郵券代
会議費		準備委員会・代表者会議・監督会議等の茶菓代
食糧費		
計		

平成 年度近畿高等学校種目別体育大会
収 支 決 算 書

専 門 部 名
専 門 部 長 名
専 門 委 員 長 名

印

収入の部

科 目	当初予算額	補正予算額	決算額	備 考
府県補助金				
近畿高体連補助金				
参加料				
その他				
計				

支出の部

科 目	当初予算額	補正予算額	決算額	備 考
諸謝金				
旅費				
報償費				
消耗品費				
賃金				
印刷製本費				
会場費				
通信費				
会議費				
食糧費				
計				

収 支 明 細 書

科 目	金 額	積 算 内 訳(例)
諸謝金		医師謝礼 円× 名× 日= 円 看護師謝礼 円× 名× 日= 円 役員謝礼 円× 名× 日= 円
旅費		連絡旅費 円 管内役員 名 円 管外役員 名 円
消耗品費		内訳 ボール 円× ケ= 円 事務用品 内訳 筆記用具 円 用紙 円
印刷製本費		プログラム 円× 部= 円 大会要項 円× 部= 円
以後、決算書の科目		
計		

平成 年度近畿高等学校種目別体育大会 報 告 書

種目名 ()

- 1 大会名 正式の大会名を記入する。
- 2 期 日 _____
- 3 会 場 _____

4 参加人数

参加生徒数		引率教員数		競技役員数		補助役員数		参加校	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
計		計		計		計		計	

* 成績記録を記入したプログラムを添付のこと。

◎処理上の注意

- 1 予備費の使用及び経費の配分を変更する場合において補助事業に要する経費ごとに 20%以内の各科目間の流用はさしつかえない。
- 2 収入済額と支出済額は、同額になるようにする。
(次年度繰越等はしない)
- 3 収支決算書には、必ず支出明細書を添付する。